

改善箇所説明図

不具合の冷却水ホース



基準不適合発生箇所

エンジンとラジエーター間の冷却水ホース接続部の設計が不適切であるため、高負荷運転時（サーキット走行など）に接続部から冷却水が漏れる可能性がある。最悪の場合、冷却水がエンジン高温部分にかかり、火災になる可能性がある。

全車両、対象ホースを対策品に交換する。

識別：改善実施済車は、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に、外-3663 のステッカーを貼付する。